

1 設置の趣旨

(1) 目的

令和8年度の新規事業化に向けて東部3流域（北上川下流、北上川下流東部、迫川）及び県北の市町と共同で進める「(仮)みやぎ県北広域汚泥肥料化事業」については、下水汚泥肥料化施設の設計・整備及び20年間の維持管理を一括で発注することから、大規模事業であり長期間の契約となる予定である。

このため、事業者の公募や選定にあたっては、適切な要求水準等を定めた上で、客観的かつ公正、公平な契約を行う必要があることから、今般、学識経験者や流域自治体、庁内関係課を構成員とする技術検討懇話会を設置し、必要な意見等を聴取するもの。

(2) 事業の概要

○ 施設規模と整備場所

- ・施設規模: 最大汚泥量55トﾝ/日(流域41トﾝ+公共14トﾝ)
- ・事業費 : 約150億円(建設費約80億円、維持管理費約70億円)
- ・事業期間: 令和8年度から

(施設の設計・整備後、20年間の維持管理を実施)

- ・整備候補地: 東部下水道事務所管内3浄化センターのうちの1箇所
- ・事業流域: 3流域(北上川下流、北上川下流東部、迫川)
- ・参画要望市町: 石巻市を含む7市町

○ 事業方式

設計・施工・維持管理を一括発注するDBO方式

(3) 事業者選定手法

総合評価落札方式による

(4) 懇話会での主な検討項目

- ・ 事業実施に際し事業者へ求めるべき事項(要求水準等)
- ・ 事業者募集に際し留意すべき事項(公募条件等)
- ・ 落札者の選定に際し留意すべき事項 など

2 懇話会の概要

- ・日 時: 令和8年2月5日(木) 午後1時30分から
- ・場 所: 宮城県庁行政庁舎15F 企業局会議室
- ・構成員: 学識経験者、流域自治体、庁内関係課(全7名)
下記名簿のとおり
- ・内 容: 要求水準書等について

専門	氏名	所属
下水	大村 達夫	東北大学 名誉教授
経営	田邊 信之	宮城大学 名誉教授
農業	渡部 徹	山形大学農学部学部長
流域	今野 正太郎	石巻市建設部長
行政	關口 道	農政部みやぎ米推進課長
行政	角田 篤彦	土木部都市環境課長
事業	大沼 伸	企業局副局長(技術担当)

3 今後のスケジュール

- ・令和8年3月27日(金) 第2回技術検討懇話会(事業者公募に係る事項)
- ・事業者の公募等のスケジュールに併せ、懇話会を開催する予定